

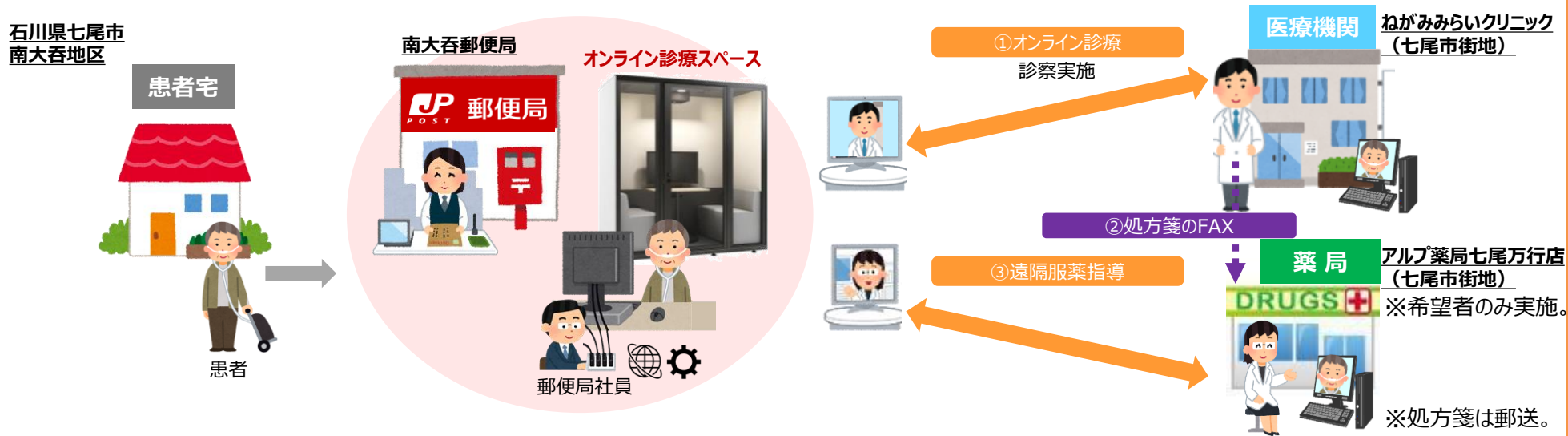
郵便局でのオンライン診療の概要

実証内容（概要）

郵便局の局舎という物理的な建物が全国津々浦々に設置されていて（スペースがあって）、信頼できる社員がいるという郵便局の強みを生かし、郵便局の空きスペースを活用したオンライン診療を実施する。

従来、医療提供施設、居宅等（自宅又は老人ホーム）においてのみオンライン診療が可能であったが、厚生労働省によるオンライン診療の受診可能な場所や条件等に係る制度が令和5年5月に見直しされたこと※を踏まえて、**郵便局の空きスペースを活用することで高齢者等のオンライン医療の確保**を行う。

※…へき地等において特例的に医師が常駐しないオンライン診療のための診療所の開設について（令和5年5月18日付け医政総発0518第1号）



地域課題（現状）

- 石川県七尾市を含む能登中部医療圏（七尾市、羽咋市、志賀町、宝達志水町、中能登町）は、人口10万人あたりの診療所数が石川県内で最も少なく、身近に受診できる医療機関が少ない地域となっている。
- 全国に拠点がある郵便局がオンライン診療をサポートすることで、医療へのアクセスが容易になり、へき地におけるデジタルデバイドの方々のオンライン診療実施のハードルの低下とともに、無医地区におけるが診療機会の確保が期待される。